

農山漁村集落における生活環境

1. 農山漁村集落における生活環境に関する研究

配付資料 183 ページ以降の下記の論文を参照。なお、論文中には、配付資料としての通しページ番号は打たれていないので注意のこと（合計 32 ページ分、214 ページまで）。また論文 [1] ～ [8] は、もとは B5 判のものを A4 判に拡大。

- [1] 右近郁恵, 辻原万規彦, 平川真由美, 中島熙八郎, 内山忠: 棚田をもつ農山村における夏季の自然エネルギーの実態に関する研究, 日本建築学会九州支部研究報告, 第 41 号・2 [環境系], pp. 305～308, 2002. 3.
- [2] 加藤浩司, 辻原万規彦, 岡本孝美, 千住一: 路地の形成を中心とした聞き取り調査- 密集した漁村集落の生活環境に関する研究 その 1 -, 日本建築学会九州支部研究報告, 第 44 号・3 [計画系], pp. 541～544, 2005. 3.
- [3] 黒木勇吉, 辻原万規彦, 加藤浩司, 岡本孝美, 千住一, 中村泰人: 集落内部における夏季の微気象観測- 密集した漁村集落の生活環境に関する研究 その 2 -, 日本建築学会九州支部研究報告, 第 44 号・2 [環境系], pp. 349～352, 2005. 3.
- [4] 加藤浩司, 山本美沙, 辻原万規彦, 岡本孝美: 夏季の風環境に関するアンケート調査- 密集した漁村集落の生活環境に関する研究 その 3 -, 日本建築学会九州支部研究報告, 第 45 号・2 [環境系], pp. 453～456, 2006. 3.
- [5] 山本美沙, 辻原万規彦, 加藤浩司, 貞廣泰造, 岡本孝美, 中村泰人: 集落内の路地と空き地が微気象に与える影響- 密集した漁村集落の生活環境に関する研究 その 4 -, 日本建築学会九州支部研究報告, 第 45 号・2 [環境系], pp. 457～460, 2006. 3.
- [6] 黒田侑香, 野口裕子, 加藤浩司, 山本美沙, 辻原万規彦: 集落形成の歴史と海辺の暮らしに関する聞き取り調査- 密集した漁村集落の生活環境に関する研究 その 5 -, 日本建築学会九州支部研究報告, 第 45 号・3 [計画系], pp. 625～628, 2006. 3.
- [7] 高橋あずさ, 辻原万規彦, 細井昭憲, 安浪夕佳: 集落内の路地と空き地における風の実態- 密集した漁村集落の生活環境に関する研究 その 6 -, 日本建築学会九州支部研究報告, 第 46 号・2 [環境系], pp. 449～452, 2007. 3.
- [8] 坂田佳寿子, 細井昭憲, 辻原万規彦, 安浪夕佳: 地区内の公民館内部の通風・温熱環境- 密集した漁村集落の生活環境に関する研究 その 7 -, 日本建築学会九州支部研究報告, 第 47 号・2 [環境系], pp. 457～460, 2008. 3.

2. 参考文献（〔〕内は、熊本県立大学附属図書館所蔵情報）

農業気象に関する文献

- [1] 『気象と農業生産』（坪井八十二編著，養賢堂，1986年5月，3,200円＋税，ISBN：4-8425-0209-6）〔3 F 和，613.1||Ts 15，0000301109〕
- [2] 『農業気象学』（坪井八十二編著，養賢堂，1990年3月，4,000円＋税，ISBN：4-8425-9003-3）〔3 F 和，613.1||Ts 15，0000301110〕
- [3] 『新しい農業気象・環境の科学』（日本農業気象学会編，養賢堂，1994年2月，4,500円＋税，ISBN：4-8425-6403-9）〔3 F 和，613.1||N 77，0000201789〕
- [4] 『農業・生態学のための 気象環境学』（文字信貴・平野高司・高見晋一・堀江武・桜谷哲夫編，丸善，1997年8月，3,400円＋税，ISBN：4-621-04351-X）〔3 F 和，613.1||Mo 33，0000225073，0000225074〕
- [5] 『耕地環境の計測・制御-役立つ新しい解説書-』（早川誠而・真木太一・鈴木義則編著，養賢堂，2001年3月，3,800円＋税，ISBN：4-8425-0074-3）〔3 F 和，613.1||H 46，000030111〕

棚田に関する文献

- [6] 『日本の棚田 保全への取組み』（中島峰広，古今書院，1999年2月（1999年9月増補版），3,200円＋税，ISBN：4-7722-1346-5）〔3 F 和，616.2||N 42，0000301723〕
- [7] 『棚田はエライ 棚田おもしろ体験ブック』（ふるさときゃらばん企画，新潟県安塚町監修，石井里津子，農山漁村文化協会，1999年7月，1,619円＋税，ISBN：4-540-99014-4）〔3 F 和，616.2||I 75，0000301596〕
- [8] 『棚田の四季』（平松純宏，グラフィック社，2002年5月，2,900円＋税，ISBN：4-7661-1312-8）〔3 F 和，748||H 65，0000301597〕
- [9] 『米も風景もおいしい 私たちの「文化遺産」 日本の棚田百選』（青柳健二，小学館，2002年9月，1,500円＋税，ISBN：4-09-343179-5）〔3 F 和，616.2||A 57，0000301612〕
- [10] 『百の知恵双書001 棚田の謎 千枚田はどうしてできたのか』（田村善次郎・TEM研究所，OM出版社（発売：農山漁村文化協会），2003年3月，2,800円＋税，ISBN：4-540-02251-2）〔3 F 和，616.2||Ta 82，0000274788〕
- [11] 『アジアの棚田 日本の棚田 オリザを旅する』（青柳健二，平凡社，2004年7月，3,200円＋税，ISBN：4-582-27754-3）〔3 F 和，616.2||A 57，0000301613〕
- [12] 『棚田の自然景観と文化景観』（春山成子，農林統計協会，2004年8月，2,600円＋税，ISBN：4-541-03180-9）〔3 F 和，616.2||H 34，0000283932〕
- [13] 『森と棚田で考えた 水俣発 山里のエコロジー』（沢畑亨，不知火書房，2005年12月，1,600円＋税，ISBN：4-88345-040-6）〔3 F 和，651.9||Sa 93，0000301614〕
- [14] 『水田ものがたり-縄文時代から現代まで-』（山崎不二夫，農山漁村文化協会，1996年6月，2,427円＋税，ISBN：4-540-96031-8）〔3 F 和，616.2||Y 48，0000201759〕

- [15] 『世界の水田 日本の水田』（田淵俊雄，農山漁村文化協会，1999年6月，2,381円＋税，ISBN：4-540-99113-2）〔3 F 和，616.2||Ta 12，0000283416〕

農村環境に関する文献

- [16] 『農村環境整備の科学』（農村環境整備センター編，朝倉書店，1995年5月，4,000円＋税，ISBN：4-254-44018-9）〔3 F 和，611.15||N 97，0000219788〕
- [17] 『学際シンポジウム 農業・農村と環境』（富田正彦，養賢堂，1998年3月，2,800円＋税，ISBN：4-8425-9804-2）〔3 F 和，610.4||TO 58，0000202564〕
- [18] 『村の生活環境史』（古川彰，世界思想社，2004年3月，2,800円＋税，ISBN：4-7907-1050-5）〔開架2，361.76||F 93，0000300765〕
- [19] 『NHKブックス1030 知られざる日本 山村の語る歴史世界』（白水智，日本放送出版協会，2005年5月，1,160円＋税，ISBN：4-14-091030-5）〔文庫本，080||Nh 2||1030，0000292601，0000293263〕

農山漁村の環境に関する文献

- [20] 『図録・山漁村生活史事典』（秋山高志・林英夫・前村松夫・三浦圭一，森杉夫編，柏書房，1991年1月，2,718円＋税，ISBN：4-7601-0623-5）〔開架2，384||A 38，0000230522〕，〔開架2，384.033||ZU1||2A，0000016341〕，〔書庫，652.033||ZU1，0000053039〕，〔書庫，384.033||ZU1||2B，0000058204〕，〔参考2，384.033||ZU1，0000070689〕
- [21] 『地域への提言-農山漁村がよみがえる-』（国土交通省総合政策局事業統括調整官室監修，農山漁村新生研究会編，ぎょうせい，2002年10月，1,714円＋税，ISBN：4-324-06730-9）〔3 F 和，611.9||N 97，0000301745〕
- [22] 『人間列島，動きだす。 地域ガバナンスの素描』（渡辺好明監修，後藤春彦＋早稲田都市計画フォーラム編著，水産社，2003年11月，1,905円＋税，ISBN：4-915273-65-2）〔3 F 和，611.15||G 72，0000301615〕
- [23] 『景観のなかの暮らし 生産領域の民俗 [改訂新版]』（香月洋一郎，未来社，2000年12月，2,500円＋税，ISBN：4-624-20075-6）〔所蔵なし〕
- [24] 『農山漁村の〈空間分類〉 景観の秩序を読む』（今里悟之，京都大学学術出版会，2006年2月，4,000円＋税，ISBN：4-87698-676-2）〔所蔵なし〕

沿岸域環境に関する文献

- [25] 『沿岸域環境事典』（日本沿岸域学会編，共立出版，2004年7月，3,900円＋税，ISBN：4-320-07414-9）〔開架2，517.8||N 77，0000292530〕
- [26] 『漁港工学概論』（川口毅，成山堂書店，2005年10月，5,400円＋税，ISBN：4-425-81141-0）〔開架2，517.8||Ka 92，0000301616〕
- [27] 『地域を元気にした港50選』（共同通信社編著，共同通信社，2005年7月，1,800円＋税，ISBN：4-7641-0555-1）〔所蔵なし〕

[28] 『港の景観 民俗地理学の旅』（出口晶子・出口正登，昭和堂，2005年7月，2,800円＋税，ISBN：4-8122-0504-2）〔所蔵なし〕

[29] 『里海に暮らす』（瀬戸山玄，岩波書店，2003年12月，2,400円＋税，ISBN：4-00-023009-3）〔所蔵なし〕

漁業に関する文献

[30] 『日本漁業近代史』（二野瓶徳夫，平凡社，1999年3月，2,600円＋税，ISBN：4-582-84188-0）〔所蔵なし〕

[31] 『都市と漁業-沿岸域利用と交流-』（日高健，成山堂書店，2002年12月，3,000円＋税，ISBN：4-425-88031-5）〔3 F 和，661.4||H 54，0000296247〕

[32] 『ベルソープックス 029 沿岸漁業の歴史』（日本水産学会監修，山口徹，成山堂書店，2007年4月，1,600円＋税，ISBN：978-4-425-85281-9）〔所蔵なし〕

[33] 『ものと人間の文化史 109 漁撈伝承』（川島秀一，法政大学出版局，2003年1月，3,200円＋税，ISBN：4-588-21091-2）〔所蔵なし〕

[34] 『サバの文化誌』（田村勇，雄山閣，2002年5月，2,200円＋税，ISBN：4-639-01764-2）〔所蔵なし〕

[35] 『中公新書 1310 イワシの自然誌 「海の米」の生存戦略』（平本紀久雄，中央公論社，1996年7月，660円＋税，ISBN：4-12-101310-7）〔所蔵なし〕

離島に関する文献

[36] 『街道の日本史42 瀬戸内諸島と海の道』（山口徹編，吉川弘文館，2001年9月，2,300円＋税，ISBN：4-642-06242-4）〔3 F 和，682.1||Ka 21||42，0000301617〕

[37] 『離島研究』（平岡昭利編著，海青社，2003年6月，2,800円＋税，ISBN：4-86099-201-6）〔開架2，291||H 67||1，0000301618〕

[38] 『離島研究 II』（平岡昭利編著，海青社，2005年9月，2,800円＋税，ISBN：4-86099-212-1）〔開架2，291||H 67||2，0000301619〕

[39] 『島を旅する』（今村治華，南方新社，2003年12月，1,600円＋税，ISBN：4-86124-000-X）〔開架2，291.09||I 44，0000301620〕

[40] 『離島研究-瀬戸内の社会学-』（中桐規碩，高文堂出版社，2004年3月，2,000円＋税，ISBN：4-7707-0714-2）〔開架2，361.76||N 32，0000301621〕

[41] 『五島列島の高齢者と地域社会の戦略』（叶堂隆三，九州大学出版会，2004年12月，5,400円＋税，ISBN：4-87378-849-8）〔開架2，367.7||Ka 43，0000286633〕，〔書庫，367.7||Ka 43，0000287705〕

漁村に関する文献

[42] 『漁村研究』（柿本典昭，大明堂，1987年11月，2,100円＋税，ISBN：4-470-52017-9）〔所蔵なし〕

- [43] 『愛媛の漁村』（武智利博，愛媛文化双書刊行会，1996年3月，2,300円＋税，ISBN：なし）
〔3 F 和，661.9||Ta 58，0000301666〕
- [44] 『潮風の道 海の村の人びとの暮らし』（川口祐二，ドメス出版，1997年7月，2,000円＋税，ISBN：4-8107-0464-5）〔所蔵なし〕
- [45] 『渚ばんざい 漁村に暮らして』（川口祐二，ドメス出版，2003年6月，2,000円＋税，ISBN：4-8107-0599-4）〔3 F 和，661.9||Ka 92，0000275500〕
- [46] 『甦れ，いのちの海 漁村の暮らし，いま・むかし』（川口祐二，ドメス出版，2007年6月，2,300円＋税，ISBN：978-4-8107-0681-9）〔所蔵なし〕
- [47] 『写真ものがたり 昭和の暮らし 3 漁村と島』（須藤功，農山漁村文化協会，2004年11月，5,000円＋税，ISBN：4-540-04091-X）〔開架2，210.76||Sh 13||3，0000285411〕
- [48] 『都市と漁村-新しい交流ビジネス-』（日高健，成山堂書店，2007年3月，2,000円＋税，ISBN：978-4-425-88351-6）〔3 F 和，661.4||H 54，0000306612〕
- [49] 『舟と港のある風景 日本の漁村・あるくみるきく』（森本孝，農山漁村文化協会，2006年11月，2,762円＋税，ISBN：4-540-06239-5）〔所蔵なし〕

海の民に関する文献

- [50] 『海に生きる人びと 双書・日本民衆史3』（宮本常一，未来社，1964年8月，2,800円＋税，ISBN：4-624-92420-7）〔開架2，380.8||NI4||3，0000050649〕
- [51] 『宮本常一：宮本常一著作集20 海の民』（宮本常一，未来社，1975年12月，2,000円＋税，ISBN：4-624-22103-6）〔開架2，380.8||MI1||20A，0000050546〕，〔書庫，380.8||MI1||20，0000097035〕
- [52] 『近代民衆の記録 7 漁民』（岡本達明編，新人物往来社，1978年7月，8,000円＋税，ISBN：4-）〔開架2，384.08||KI1||7，0000016336〕
- [53] 『海鳥ブックス14 玄界の漁撈民俗 労働・くらし・海の神々』（楠本正，海鳥社，1993年5月，1,800円＋税，ISBN：4-87415-045-4）〔開架2，384.36||Ku 92，0000301667〕
- [54] 『日本民俗文化大系〔普及版〕 第五巻 山民と海人=非平地民の生活と伝承=』（大林太良，小学館，1995年1月，4,370円＋税，ISBN：4-09-373105-5）〔開架2，380.8||NI3||5，0000016181〕，〔書庫，380.8||NI3||5A，0000054323〕
- [55] 『海の道 海の民』（大林太良，小学館，1996年12月，2,233円＋税，ISBN：4-09-626193-9）〔開架2，389.1||0 12，0000301622〕
- [56] 『伊予灘漁民誌』（渡部文也・高津富男編，愛媛県文化振興財団，2001年3月，952円＋税，ISBN：4-901265-41-5）〔3 F 和，612.183||W 46，0000301623〕
- [57] 『いくつもの日本IV さまざまな生業』（赤坂憲雄・中村生雄・原田信男・三浦佑之編，岩波書店，2002年11月，2,900円＋税，ISBN：4-00-026824-4）〔開架2，210.08||I 39||4，0000273298，0000279837〕

- [58] 『日本社会再考 海からみた列島文化』（網野善彦，小学館，2004年4月，1,900円＋税，ISBN：4-09-626207-2）〔開架2，210.04||A 45，0000301624〕
- [59] 『日本論の視座 列島の社会と国家』（網野善彦，小学館，2004年8月，1,900円＋税，ISBN：4-09-626209-9）〔文庫本，080||Sh 95||53，0000237884〕
- [60] 『越境と抵抗 海のフィールドワーク再考』（小川徹太郎，新評論，2006年7月，2,800円＋税，ISBN：4-7948-0702-3）〔所蔵なし〕

3. 参考 URL

- [1] 辻原の研究室のホームページ

<http://www.pu-kumamoto.ac.jp/~m-tsuji/>